

妙安寺

群馬県前橋市千代田町

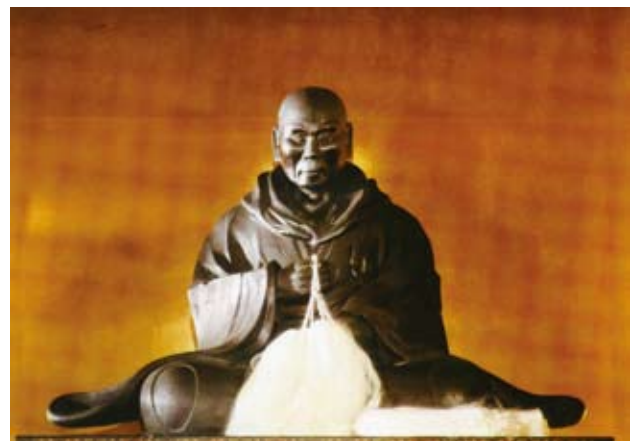
群馬県前橋市千代田町に「妙安寺」は所在する。二十四輩第六番・成然房を開基とする。下総（茨城）一の谷の妙安寺開基も同じである。

慶長六年（1601）に前橋へと移り、今日に至っている。

江戸初期、徳川家康の命により、親鸞聖人自刻の寿像を本山（京都・東本願寺）に移すようになる。

慶長八年（1603）、御真影を本山に奉安し、以来「妙安寺」を称して、本山より「御里御坊」の称号が与えられたのである。

門柱には、「親鸞聖人 御真影御里御坊」と、黒々と刻されている。



妙安寺・御真影